

～ 地域別ワークショップ情報誌 ～

まちづくり 瓦版

富田東・富田西
小学校区
第 1 回

発行：周南市役所都市開発部 都市計画課 tel 2 2 - 8 4 2 6、都市整備課 tel 2 2 - 8 4 0 2

“ 私たちのまち ” を語り合う、ワークショップ^o 開かれる

- 8 月 8 日(水)、午後 6:30 から、新南陽公民館において、周南市都市計画課、都市整備課主催の第 1 回地域別市民ワークショップ（参加者が対等の立場で、意見交換や作業を行う方式の懇談会）が開かれました。
- ワークショップの目的は、都市計画に関する基本的な計画「都市計画マスタープラン」、及び緑地の整備・保全に関する「緑の基本計画」の策定にあたり、きめ細かく市民の皆様の声を計画に反映させることです。
- 地区内から 12 人が出席し、市の司会進行のもと、2 班にわかれて、地域の「良いところ」「悪いところ」について意見を出していただき、理想とする将来の姿やその実現のための方策などを提案していただきました。
- 約 2 時間に渡り、紙に各自が意見を書いて図面に貼り、それを項目ごとに整理していくという作業を共同で行い、各班の代表者に発表していただきました。
- 地区の活性化や人が定住していくためにはどうしたらよいか、等、様々な課題について、活発な意見が交わされました。

作業プログラム

時間	内容	時間
18:30	開会、挨拶、ワークショップの説明	約 20 分
18:55	「自己紹介」 始める前に簡単に自己紹介をしてください 発表する人を決めます	約 40 分
19:00	ステップ 1 「よいところ、わるいところを探す」 よいところ、わるいところマップをつくる	
19:35	ステップ 2 「こんなふうになりたいことを考える」 こんなふうになりたいねマップをつくり整備メニュー整理表にする	約 40 分
20:00	「将来まちづくりテーマを決める」 将来まちづくりテーマを考える	
20:15	ステップ 3 「発表」 成果を発表します	約 20 分
20:35	まとめ	約 10 分
20:40	おつかれさまでした。解散。	

イチおしは
「公園（緑）の景
観、工場地帯の
夜景」

じゃけん。

（よいところで一番多かった意見です。）



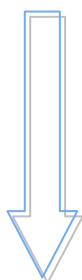
1 班の主な意見

よいところ

- ・ほのぼのの会館がある
- ・歩道が整備され、綺麗になった
- ・市民病院がある
- ・古い町並みが残っている（旧街道）
- ・永源山公園はよい（よく利用する）
- ・景観がよい（周南大橋）
- ・広大な商業地域がある
- ・雇用の場がある

わるいところ

- ・国道2号の排気ガス
- ・日原線が混雑する
- ・道路が狭い
- ・街灯が少なく暗い
- ・駐車場がない
- ・河川が小さい（長雨で道にあふれる）
- ・住宅地が海面より低い
- ・高齢化が進んでいる



まちづくりのキーワード・テーマ

次の世代に向けみえてくるまちづくりをはじめよう
安全、にぎわい、ゆとりの創出

施策メニュー

- ・区画整理を進める。生活道路の改善が必要
- ・大規模店舗の早期整備
- ・駅前を活性化
- ・空き店舗の活用をおこなう
- ・集客設備の整備をする
- ・南北間の幹線整備をおこなう
- ・通学路の歩道整備をする
- ・下水を通してほしい
- ・公園利用者のための駐車場整備を行う
- ・外灯をつける



ワークショップに参加して（終了後のアンケートのご意見です）

- ・初めて出席し良い勉強になりました。もう少し周南市をじっくり見てみたいと思います。
- ・若い人が多くてもいいと思う。
- ・フリートキングがあると尚おもしろいか！？
- ・前もって意見を整理しておくべきだった。

2 班の主な意見

よいところ

- ・病院が多い
- ・清水西公園の花（桜）が美しい
- ・駐車場（無料、屋根つきの）スーパーがあって便利（イズミ）
- ・富田川が美しい
- ・工場の夜景がきれい
- ・工場がある、雇用の場がある
- ・文化財、勝栄寺、土塁がある
- ・永源山の景観がよい



わるいところ

- ・駅前駐車場が不便
- ・駅の駐輪場が少ない
- ・新南陽駅でのバスと列車の接続が悪い
- ・ロータリー付近での交通事故多い
- ・高潮、水害の危険性が大（水路、川）
- ・工場隣接地で災害事故の不安がある
- ・工場等のトラックの通過交通量が多い
- ・交通格差が大きい、北の方不便
- ・バスが主に東西しか走っていないので不便
- ・通勤車両が地域の生活道に入ってくる
- ・山陽本線以南は公園、緑が少ない



まちづくりのキーワード・テーマ

産業と共存し、安全、安心で活力のあるまち
周南の副都心 = 便利なコンパクトシティ

施策メニュー

- ・永源山から市街地におりる道を設ける
- ・工場、環境、住民の共存を目指す
- ・緩衝地帯（緑地）の確保を
- ・富田地区を副都市として位置づける
- ・電線を地中化にする
- ・モノトーンの舗装材で統一する
- ・バス路線を見直し、環状線をつくる
- ・新南陽駅前をパーク＆ライドの拠点にする
- ・永源山近くに健康関連の施設を作り健康の拠点にする
- ・井戸を活用（防災）する
- ・勝栄寺の説明板を設置する
- ・大型バス（観光）の停れるスペースを設ける



“瓦版”いかがでしたでしょうか。ワークショップをもう一度ふり返っていただければ幸いです。お気づきの点、付け加えたいこと、新しい提案などがございましたら、また都市計画や緑に関することなどまちづくり全般に関わることご質問がございましたら、遠慮無く都市計画課、都市整備課にお問い合わせ下さい。

まちづくりは行政と市民の皆様が車の両輪となって進めていかねばなりません。今後ともご理解・ご協力をお願い致します。

